

阪急沿線 11 駅目 ちよい駅 散歩

11 駅目



六甲山観光への玄関口、六甲駅。北側に広がる閑静な住宅街の坂を上ると目の前には六甲山系の山々、ふと振り返れば海が望める山の手らしい景観も魅力だ。駅前には街の喧騒を忘れてゆっくり過ごせる穴場的なスポットも。優雅な街の雰囲気を味わおう。



六甲駅 | 所在地 / 神戸市灘区宮山町
設置 / 1920年7月16日



イラスト / 綱本武雄 (株式会社地域環境計画研究所)

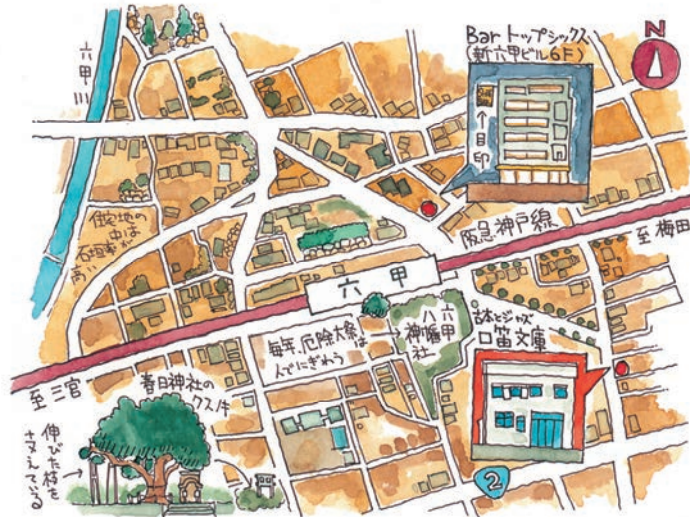
海、山、夜景：表情豊かな山の手を散策



Bar トップシックス 見事な夜景を眼下に望む駅前の特等席へ

六甲の夜景が楽しめるバーが何と駅前ビルの6階に。扉を開けると「ここが6階?」と目を疑うほどの、きらめく夜景が出迎えてくれる。カウンターの向こうに広がるのは大阪~神戸まで、およそ270度の大パノラマ。ここは海へと下る坂に位置するため、ビルの6階でも海拔は約60メートルもある。海側との標高差が十分あるので駅前にありながら眺望抜群なのだ。この地に店を構えて24年の同店。店内はジャズが流れる落ち着いた大人の雰囲気、まるでホテルのバーにでも来たような気分に。カクテルグラスを傾けながら、街を歩いた余韻に浸りたい。

●カクテル800円~、チャージ800円(オードブル付き)。*金曜は生演奏のライブあり。
喫茶10:00~17:00頃、バー・喫茶17:00頃~翌4:00 / 無休 / ☎078-821-9071



古本とジャズ 口笛文庫 古本独特の温もりに囲まれながら本を眺めるゆるやかなひと時

ジャズや英語の朗読が流れる古本屋さん。無造作に積まれた本の中には、懐かしい名作絵本やレトロな装丁の文芸書、難しそうな専門書…。興味に任せてあれこれ眺めていると、旧カナ遣いが独特な戦前の書物もあって、触っていいのかちょっとドキドキ。そんな本との出会いがあるのも古本屋の醍醐味だ。「地域の人々が気軽に立ち寄れる街の古本屋でありたい」と店主・尾内さん。店内では親子連れから学生さん、お年寄りまで、思い思いに本探しを楽しんでいる。

●10:30~19:00 / 水曜日休 / ☎078-843-3814
◎4月2~4日「第4回サンポーホールひょうご大古本市」(場所:神戸サンポーホール1階大ホール ※阪急三宮駅下車 南東へ900m)に出店予定。



堂々とそびえる石垣に街の歴史を感じながら歩く

六甲山麓に広がる住宅街で目に飛び込んできたのは迫力ある石垣。大正時代まで、御影など近隣地域では御影石の採掘が盛んだったこともあり、この辺りには古くから石垣をめぐらせた大きなお屋敷が多かったそう。時代の流れと共に建物は建て替えられてしまったが、街並みに溶け込んだ古い石垣や立派な庭木が静かに往時を伝えている。